

【環境森林部】

環境保全対策室

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
環境保全一般	三重県環境学習情報センターと共催し、環境講演会を開催する。	11月10日に三重県環境学習情報センターと共催で環境講演会を開催しました。	1 -
	開発行為届出書提出時に事業者に対して環境に配慮する旨の依頼文書を渡し、指導を行う。	開発行為届出書提出時に事業者に対して環境に配慮する旨の依頼文書を渡し、指導を行いました。開発行為受付件数76件。	2 -
	環境保全啓発用品（水切りネット）を配布する。	環境月間（6月）に水きりネットを市内全戸に配布しました。	3 -
	低公害車の普及に対する国等の補助制度をホームページ等に掲載する。	ホームページにて掲載しています。	3 - 4 -
	苦情があれば対応する。	平成20年3月末現在 悪臭等苦情に対する立ち入り件数26件（大気3、水質5、騒音3、悪臭2、野焼き10、その他3）	3 -
	苦情がある都度、指導を行う。	野焼き禁止の指導を49件行いました。6月に「野焼き禁止」について広報掲載しました。「野焼き禁止」について、ホームページに継続して掲載しています。	4 -
総合環境研究センター事業	環境市民大学及び大学院を開講する。	6月から第2期かめやま環境市民大学院で4ゼミを開催しました。第3期環境市民大学を9月から平成20年2月までに計6回開講しました。	1 - 1 - 4 -
亀山市地区衛生組織連合会	クリーン作戦、市内一斉清掃、環境美化パトロールを実施する。	6月3日に鈴鹿峠で約550人が参加し、国土交通省と共催でクリーン作戦を実施しました。11月11日に160自治会が市内一斉清掃を実施しました。平成20年2月に地区衛生組織連合会環境指導員により環境美化パトロールを実施しました。	2 - 3 - 4 -
	不法投棄防止等の啓発看板を自治会等に配布する。	各自治会等に配布しました。（不法投棄防止 154枚、まちをきれいに 73枚、犬の糞防止 149枚）	3 -

環境保全対策室

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
水質等環境調査委託	市内河川等の水質等環境調査を行う。	市内32箇所の河川調査を行いました。実績はホームページで公開しました。	3 -
	大気調査を実施し、交通公害に関する状況を把握する。	大気調査を業者に委託し実施しました。	3 -
環境保全協定 （公害防止協定）	指定化学物質の管理計画の策定及びその提出を指導する。	平成20年3月末現在 環境保全協定書 46事業所締結 平成20年3月末現在 事前協議 17件	3 -
	環境保全協定（公害防止協定）を締結する。	平成20年3月末現在 環境保全協定書 46事業所締結 平成20年3月末現在 事前協議 17件	3 -
	悪臭等苦情に対する立ち入りを行う。	環境保全協定に基づく悪臭等苦情に対する立ち入り 4件	3 -
	環境保全協定の締結の際、事業者による自主測定結果の公表など情報提供の促進を項目に盛り込む。	平成19年度 環境保全協定締結 2件	3 -
鈴鹿川浄化対策促進協議会	水生生物調査を行う。	水生生物調査を8月に実施し、13名が参加しました。	3 -
	環境保全協定（公害防止協定）を締結する。	平成20年3月末現在 鈴鹿川浄化対策促進協議会 覚書 48事業所締結	3 -
亀山市環境基本計画推進事業	環境審議会を年1回開催する。	平成20年3月に平成19年度環境審議会を開催しました。	1 -
ダイオキシン類等調査	各種調査の実施箇所については、適宜見直しを行う。また、実績は、亀山市の環境をホームページ等で公開する。	各種調査の実施箇所については、地域の環境状態を把握するため適宜見直しを行っています。また、19年度測定結果をホームページで公開しました。	1 -
亀山市環境審議会	環境報告書「亀山市の環境」を毎年度作成・公表する。	平成19年度版「亀山市の環境」を作成しました。	3 -
環境再生事業	亀山里山公園「みちくさ」を利用したイベントを開催する。	5月6日に春のイベントを開催し、5月8日に田植え体験を行いました。8月12日にはザリガニ釣り大会を開催し、140人程の参加を得ました。また、9月19日に東小学校の5年生を対象に稲刈り体験を、12月にはリースづくりを行いました。	1 - 2 -

環境森林保全室

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
森林公園整備・活用事業	加太梶ヶ坂地内の市有林を森林公園として整備する。	整備構想の策定を行いました。また、地元委員会及び環境市民大学院生による現地調査・検討会を開催しました。	1 - 2 - 4 -
地球温暖化防止 地域推進計画策定事業	「みえのエコポイント」の参加世帯数を増やす。	7月に県から送付されたポスターを掲示するとともに、リーフレットを配架しました。団体参加から個人参加に実施方法が変更されました。	1 -
	地球温暖化防止地域推進計画を策定する。	地球温暖化防止地域推進計画策定のために、資料調査・市民・事業者の意識調査を行う基礎調査業務委託を発注し、報告書を作成しました。	3 -
	ごみカレンダーに環境家計簿を掲載する。	ごみカレンダーの作成時期に併せ、環境家計簿を掲載しました。	4 -
林業振興事業	市内10地区の環境林で森林環境創造事業を推進し、さら区域拡大と事業の進捗を図る。	8認定地区101.66haで事業を実施しました。（累計515.63ha）	2 - 2 -
	開発担当（環境保全対策室）と連携し、開発行為等に対し、適正指導を行う。	開発担当（環境保全対策室）と連携し、開発行為等に対し適正指導を行いました。（伐採届の提出69件）	2 -
	治山事業により土砂流失、山地災害の防止、自然環境に配慮した工法の導入を図る。	平成19年度、谷止工3基、また、自然環境に配慮した法面保護工1箇所を施工中（繰越）です。	2 -
野生動物等の保護	移入種の生物を捨てることによる生態系への悪影響を広報する。	県からの広報依頼が無かったため、未掲載となりました。	2 -
	市民参加によるため池等外来種駆除活動を支援する。	亀山里山公園「みちくさ」で開催したイベント時において、外来種駆除の啓発用品（下敷き）を配布しました。	2 -
林道維持管理業務	工事におけるリサイクル製品の使用を促進する。	平成19年度の林道舗装工事において、再生密粒アスコンや砕石（RC）を仕様で詠い、請負業者に使用させました。	4 -

環境森林保全室

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
不法投棄監視事業	必要な場所や要望に応じて監視カメラを設置する。	3台のカメラを移設し、2台のカメラを新設しました。	4 -
	不法投棄対策の講習会を実施する。	8月2日に立入検査員の講習会を開催しました。行政出前講座にて不法投棄の講習会（3回）を実施しました。（7月25日、12月15日、2月5日）	4 -
環境パトロール	巡回パトロールを行い、ポイ捨てごみの回収や、監視カメラによる不法投棄を監視し、不法投棄の適正な処理に努める。	地域の環境保全のため、不法投棄を監視するパトロールを行い、ポイ捨てごみの回収を行うとともに、不法投棄の適正な処理に努めています。（パトロール回数：99回、回収量：22,750kg）	4 -
	環境パトロール（林道パトロールを含む）によって、違法な焼却行為に対して指導を行う。	平成19年度に環境パトロールでの野焼きの指導実績はありませんでした。	4 -
海と森林を結ぶ交流事業	鈴鹿川流域及び伊勢湾の環境を保全するため、川上、川下の住民が協力して森林再生に向けての森づくりや海の環境美化を進める活動を支援する。	5月26日と7月21日に交流事業を実施しました。5月26日は市内坂下地区に、鈴鹿市漁業協同組合やみどりの少年隊が森林関係者の指導の下、スギの植林ボランティア活動を行い、ともに環境保全の重要性について語り合いました。7月21日は、鈴鹿森林組合やみどりの少年隊が、鼓ヶ浦海水浴場の海岸清掃を行った後、水産研究所の見学したり、伊勢湾の漁の現状について説明を受けました。	1 - 4 -

廃棄物対策室

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
自然環境ふれあいゾーン事業	職員、シルバーによる草刈及びポンプの運転管理など、自然環境ふれあいゾーンを維持管理する。	職員で日常的に管理しているほか、ポンプの修繕及びシルバーによる草刈りを各1回実施しました。	1 -
総合環境センター見学会	小中学校の環境学習、行政視察等依頼があれば受入れる。	教育の一環として小学校・高校(11件)、コミュニティ・高齢者教室等(3件)、教育研究所(1件)、イオンチアーズクラブ(1件)、事業所(1件)、市外の行政視察等(12件)見学を受入れました。	1 -
一般廃棄物処理基本計画(生活排水)	生活排水処理率を向上する。(平成22年度72.6%)	平成19年度末 64.3%(18年度末とほぼ同値)	3 -
廃棄物処理手数料	事業系廃棄物が適正に処理できるよう、指導を行うとともに、許可証の発行を行う。	事業系廃棄物が適正に処理できるよう、事業者に対し指導を行うとともに、産業廃棄物処理許可証の発行を行っています。(産業廃棄物処理許可証発行数340件)	3 -
レジ袋削減運動	亀山市レジ袋連絡会議主体で、過剰包装抑制・買い物袋持参運動を展開する。	広報に啓発記事を掲載した(6月)。また、レジ袋削減(有料化)・マイバッグ推進を鈴鹿市と広域で進めるべく、推進体制を整備しました。(H20.3.24 第1回推進会議開催)	4 -
指定ごみ袋導入事業	規格を統一した指定ごみ袋の導入を検討する。	導入(試行開始予定:平成20年4月)に関する説明会を実施したが、市民の皆さまから様々な意見を頂戴したことを受け、事業について、再度検討することとなりました。(婦人会4箇所、コミュニティ25箇所、自治会23箇所 全52回)	4 -
生ごみ処理容器購入費補助金	生ごみ処理容器購入費補助金を交付する。	生ごみの堆肥化を促進すべく、生ごみ処理容器購入費に対する補助金の交付を行っています。(件数43件、補助金額766,400円)	4 -
刈り草コンポスト化事業	機器設置し、刈り草を受入れる。	1,123.15トンを受け入れました。	4 -
	刈り草コンポストの利用を検討する。	コンポスト効用の実証実験のため周辺田畑の借用規模を拡大するとともに、発酵時発生するメタンガスの活用について調査準備を始めた。	4 -

廃棄物対策室

事業名	実施事項(目標)	平成19年度実績	関連施策
廃棄物対策一般事務	亀山市の環境、広報、ホームページ等を利用して紹介する。	ホームページの更新・内容追加(施設、分別、指定ごみ袋等)など、充実を図りました。	4 -
廃熱利用温水供給施設建設事業	溶融炉の廃熱利用を検討する。	実験場所としてコンテナの設置を行いました。内容や方法については検討中です。	4 -
ごみカレンダーの作成	ごみカレンダーを作成・配布し、ホームページへも掲載する。また、随時、早朝指導を行う。	ごみカレンダー20,500部(日本語版)、1,900部(外国語版)を作成しました。また、分別一覧をホームページに掲載しました。なお、早朝指導については実施しませんでした。	4 -
再生資源集団回収報奨金	市民団体による、資源回収量に応じて報奨金の交付を行っている。	市民団体による、資源回収活動の支援として、回収量に応じて報奨金の交付を行っています。(登録団体数106(活動団体数49)、回収量392,779kg、交付金額2,138,895円)	4 -
溶融炉運転管理業務委託	スラグのJIS化の動きにあわせて埋設のクッション材、コンクリートの細骨材等への利用を検討する。	市内事業所の協力を得て、実証実験用スラグ入りコンクリートを作り、場内施設整備に使用しました。(約250m ³)	4 -
旧焼却炉解体事業	修理等行う施設の整備・運営を検討する。	解体に向けて、財産処分の承認を得ました。跡地利用については、地域計画策定及び検討会を準備中です。	4 -

【産業建設部】

農政室

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
柵田保全事業	坂本柵田野上がり祭りを支援し、都市住民との交流を通じて、里山に対する意識啓発に努める。（来場者2,000人）	6月3日、第7回坂本柵田野上がりまつりを支援し、都市住民との交流を通じて、里山に対する意識啓発に努めました。（来場者 約1,000人）	1 - 2 -
	坂本地区柵田保存会へ補助金支出する。	支給実績100,000円	2 -
	坂本柵田野上がりまつりを開催する。	6月3日に坂本柵田野上がりまつり、10月13日に青空お茶まつり10月14日に太田コスモスまつりを開催しました。	2 -
中山間地域等直接支払事業	集落協定による耕作放棄農地の発生防止等の活動に対し交付金を交付する。	現地確認を行った結果、いずれの集落においても除草管理等耕作放棄地の防止対策がなされてきました。交付金は20年2月に交付しました。	2 -
	集落協定による耕作放棄農地の発生防止等の活動に対し交付金を交付する。（坂本地区のみ）	坂本柵田野上がりまつりを開催しました。交付金は20年2月に交付しました。	2 -
	集落協定による耕作放棄農地の発生防止等の活動に対し交付金を交付する。（水環境）	対象地の現場確認を行ったところ、健全な水環境の確保がなされていました。交付金については、20年2月に交付しました。	4 -
ふれあい農園管理事業 市民農園管理運営事業	使用期間満了などによる速やかな補充、また、維持管理を行う。（利用率100%）	市民農園については、使用期間満了などによる速やかな補充、また、維持管理を行い、有効活用を図りました。（利用率 94%）	2 -
	インストラクターによる巡回指導（月2回）により、農薬、肥料の適正な使用等について指導する。	市民農園インストラクターによる巡回指導（月1回）により、農薬、肥料の適正な使用等について指導しました。	3 -
	園内の雑草や残野菜はすべて堆肥施設で熟成させ、堆肥として農園へ還元する。	市民農園内の雑草や残野菜はすべて園内に設置した5箇所の堆肥施設を活用し熟成させ、順次堆肥として農園へ還元しました。	4 -
田園景観推進事業	生産調整による景観作物を栽培し、コスモス祭等のイベントを開催する。	景観形成作物の栽培面積 9.4ha	2 -

農政室

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
有害鳥獣による農作物に対する被害対策	電柵等補助、捕獲檻の設置、巡視員による監視、ロケット花火の提供を行う。	獣害被害対策防止事業補助（平成19年度現在30件）サル巡視員による被害状況調査（マップまとめ）追払用火火の随時支給、捕獲檻によるサル駆除を行っています。	2 -
農業振興用務	農業の低減のため、病害虫の共同防除事業に対し補助金交付する。また、ポジティブリスト制度開始に伴う研修会等へ参加する。	農業の低減のため、病害虫の共同防除事業に対し補助金交付（119ha）しました。	3 -
畜産対策等事業	畜産農家に対して定期巡回指導（月2回）や随時指導を行う	畜産農家に対する定期巡回指導（月2回）や随時指導しました。	3 -
	県営事業で整備された農地（安知本）に畜産農家のふん尿を肥料として還元し、耕畜連携による農業の推進を図る	19年度は実施しませんでした。	4 -
茶業振興事業	亀山青空お茶まつりを開催する。	10月13日に青空お茶まつりを開催し、茶業振興に対し、PRを行いました。	2 -
地産地消の推進	亀の市、アグリキャンパス21等を支援する。	亀の市、アグリキャンパス21に対し、市内各種イベント参加要請を行い、地産地消の推進を図りました。また、市内に開設される農産物直売所に対し支援を行いました。	4 -

産業・観光振興室

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
鈴鹿国定公園協会関係 事務 石水溪観光協会支援事務 事業	石水溪観光協会による石水溪保全事業（石水溪キャンプ地 一帯の草刈り、清掃活動）に対し補助金を交付する。	石水溪観光協会による石水溪保全事業（石水溪キャンプ地一帯の草刈り、清掃活動）に対 し補助金交付し、支援した。	2 -
東海自然歩道維持管理 業務	東海自然歩道等の維持管理を行う。	三重県から東海自然歩道の維持管理を受託、市よりパトロール員へ維持管理を委託し、維 持管理を行いました。仙ヶ岳一帯の登山道補修につき石水溪観光協会へ補助金交付し、活 動を支援しました。観音山公園の維持管理を実施しました。石水溪キャンプ場等の維持管 理を地域社会振興会へ委託しました。石水溪観光協会による石水溪保全事業に対し補助金 交付し、活動を支援しました。	2 -
各種観光情報の提供事務 亀山市観光パンフレット 作成業務事業	全市観光パンフレットを作成し、自然資源についての観光 情報を提供する。	観音山公園パンフレットを新規作成し、亀山旅情増刷を行いました。	2 -
観光行事開催補助事業 （閑宿納涼花火大会、街道 まつり他）	亀山城さくらまつり、観音山春まつりを開催する。	亀山城桜まつり、観音山春まつり、開催に補助金を交付しました。	2 -
新地域生活交通再編事業 （公共交通利用促進事業）	鉄道利用を促進すべく、沿線自治体等と連携し、利用促進 活動を実施する。	バス路線を再編するにあたり、バスー鉄道の乗り継ぎダイヤ表を作成し、主要公共施設窓 口を通じて、市民配布しました。	3 - 4 -
	市内バス路線の再編を図るべく、バス検討委員会等を開催 し、効率的・効果的な路線形態等のあり方について検討す る。	亀山市バス等検討委員会及び亀山市地域公共交通会議で、路線再編ルートについて継続協 議（8回・7回）を行い、うち西部ルートについては運行を開始し、東部・南部ルートに ついては、原案を確定しました。	4 -
企業立地及び誘致に 関する業務	進出希望企業に対し、環境上の規制等について十分説明を 行い理解を求めるなど、企業との調整を行った上で立地協 定を締結する。	進出検討企業1社に対し、関係資料を提示しながら、環境関連の規制等について説明を行 いました。	3 -

建築住宅室

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
公共建築物の建設及び維持修繕	学校施設への生物の生息空間の創出など施設担当室が事業化するときの技術援助を行う。	施設へ生物の生息空間を創設する案件はありませんでした。	1 -
	公共建築物の建設及び維持修繕の設計、技術援助等で美観の向上に配慮する。	学校施設の耐震工事において、美観向上（校舎の外壁改修等）に配慮して、工事施工を行いました。（加太小学校校舎、関小学校プール更衣室棟など2件）	3 -
	公共建築物の建設及び維持修繕の設計、技術援助等の中での使用を推進する。	設計書内に使用可能なリサイクル材（再生砕石、再生アスファルト）を明記し、使用の推進を図りました。（現在のリサイクル品目数：2品目）	4 -
	施設担当室が事業化するとき技術援助する。	太陽光発電設置などの案件はありませんでした。	4 -
バリアフリー関係事務	公共建築物の建設及び維持修繕の設計、技術援助等の中でバリアフリー化の推進をする。	27件の受付がありました。公共施設のバリアフリー適合工事はありませんでした。	3 -

まちづくり保全室

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
市単独河川維持事業	管理河川における草刈、堆積汚泥を除去する。	工事を実施しませんでした。	2 -
	河川改修及び維持管理に際して可能な範囲で多自然型工法を採用する。	工事を実施しませんでした。	2 -
鈴鹿川クリーン作戦	鈴鹿川の清掃(国交省主催)に参加する。	10月13日に実施し、昨年を上回る約300名が参加しました。	2 - 4 -
道路新設改良事業 (街路樹管理委託)	街路樹の剪定高や消毒時期に関しては、市民の要望を反映する。	市道19路線、及びみずきヶ丘内の緑道外19路線、ポケットパーク1箇所について、剪定、防除、防草、補植等を実施しました。	3 -
	街路樹管理で発生した剪定枝を堆肥として有効利用する。	市道14路線、及びみずきヶ丘内の緑道18路線、ポケットパーク1箇所について、剪定を実施しました。	4 -
道路新設改良事業 (市単道路修繕工事等)	工事におけるリサイクル製品の使用を促進する。	道路修繕工事20件、道路・舗装修繕工事12件。計32件を実施しました。	4 -
道路ふれあい月間	自治会参加による市内道路の一斉清掃を実施する。	8月5日を一斉実施日と定め、延べ約1万人の参加がありました。	4 -

まちづくり推進室

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
自然の森公園整備事業	自然観察会を年1回開催する。	9月30日に、専門家、有識者等による自然の森公園懇話会を開催し、イベント候補日を12月2日に決定し、内容について検討を行いました。	1 - 2 -
	工事におけるリサイクル製品の使用を促進する。	大和橋小公園門扉設置工事において、リサイクル資材（砕石、アスファルト）を使用しました。	4 -
調整池管理業務	調整池における草刈、堆積汚泥を除去する。	みずきが丘、鷲山ハイツ、富士ハイツ、みずほ台、ゆめたうん梶か坂の調整池周辺草刈（年2回）を実施しました。また、みずきが丘調整池については水草除去対策事業を実施しました。工事については、名阪工業団地調整池の浚渫工事を予定しています。	2 -
井田川駐輪場管理 ・放置自転車対策	井田川駅、関駅等の放置自転車の対策を行う。	関駅前駐輪場で放置自転車調査を実施し、27台の放置自転車の撤去を実施しました。	3 -
都市マスタープラン策定 事業	都市マスタープランを策定する。	都市マスタープラン策定業務委託の契約を締結し業務に着手するとともに、策定委員会1回、ワーキンググループ1回を実施し、検討を行いました。	3 -
市単独公園整備事業	市民の意見を取り入れて公園を整備する。	泉ヶ丘自治会、関が丘自治会、みずほ台自治会と公園のあり方を協議しています。なお、みずほ台自治会においてはワークショップ形式にて再整備計画の検討を実施します。本年度は泉ヶ丘児童公園を市民参画公園再整備事業として工事を行います。	3 -
公園等施設維持管理事業	地元子供会に報奨金を交付し、地元管理を行う。	亀山地域社会振興会から地元子供会に報奨金を交付し、地元管理の啓発を行っています。19年度は21団体を予定しています。また、本年度より公園里親制度（公園等環境美化ボランティア活動）を制定し、1団体30名が活動を行っています。	3 -
緑地管理	隣接宅地及び道路視界に影響を与える箇所は重点的に対応する。（対応箇所数10ヶ所程度）	亀山市シルバー人材センター、造園業者に委託しています。特に隣接宅地及び道路視界に影響を与える箇所は重点的に対応しており対応箇所数15ヶ所程度実施済みです。なお、本年度より緑地保全について疑義のある箇所については、樹木医などの専門家の指導を得て対処を行っています。	3 -
屋外広告物規制監視業務	通報等により屋外広告物を除去する。	除去実績ありません。	3 -

まちづくり整備室

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
地方道路交付金事業	道路改良事業の推進により、交通渋滞の緩和に努める。	3路線の工事完成が図れたことにより、交通渋滞の緩和を推進することができました。	3 -
合併特例債道路整備事業	バイパスルート計画を行う事で、住環境に配慮し住宅地への通過交通の流入防止の軽減を図る。（野村布気線・和賀白川線）	和賀白川線については、基本検討委員会を開催できるまでには至りませんでした。野村布気線については、橋梁詳細設計・用地測量を実施し年間スケジュールどおり完了することができました。	3 -
	鈴鹿川橋梁の計画において景観醸成にも配慮した設計を進める。（平成25年完成予定）	鈴鹿川橋梁の計画において道路橋梁としての機能だけではなく亀山市のシンボルとしてふさわしい景観醸成にも配慮した設計を進めています。	3 -
公共事業住民要望の調整（県等） （市道橋世道線整備事業）	騒音に関する自治会要望書を国へ伝達する。	新名神高速道路の池山地区において、橋梁部から騒音がひどいと自治会から改善の意見がだされました。	3 -
道路新設改良事業	歩道のフラット型を取り入れて道路を設計する。	本年度の道路改良事業において歩道のフラット型を取り入れ実施することができました。	3 -
	工事におけるリサイクル製品の使用を促進する。	本年度の道路改良事業においてリサイクル製品・資材の使用に努めており、アスファルト合材、砕石、コンクリート製品（生産しているもの）に至っては、すべてリサイクル製品を使用できました。	4 -
治水及び砂防に関する こと	1ha以下の開発行為による宅地造成事業においても洪水発生への恐れのある場合は、雨水調整施設の設置を指導する。	これまでに開発申請が出された中で、棕川及び竜川の流域に係るものについては、下流への排水軽減を図るため、透水性舗装を施工してもらうよう指導しました。	4 -

【上下水道部】

上下水道管理室

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
小型合併処理浄化槽設置事業補助金（補助）	合併処理浄化槽を着実に整備する。（平成19～21年度各89基）	54基の合併処理浄化槽に補助金を交付しました。	3 -

上水道室

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
第4次拡張事業亀山配水池計装電気設備改良工事	工事におけるリサイクル製品の使用を促進する。	施行業者の指導により実施しました。	4 -
「水道週間」広報事業	市広報誌による広報活動	6月1日から6月7日までの「水道週間」に合わせ、市広報で節水を呼びかけ、6月5日から6月9日の間、市役所等にて蛇口パッキンの無料配布を行いました。	4 -
水道施設更新改良事業	上水道の安定供給のため、上水道施設が老朽化(昭和40年設置)してきていることから今後の施設更新計画及び水源間ループ化計画を策定します。	施設及び機器の再点検をしたことで状況把握が出来、経年劣化による異常等の整理により、施設更新の順位付けが可能となりました。	
漏水調査・修繕	漏水調査により、潜在する漏水を発見し有収率の向上を図る	本年度 加太水源給水区域を実施し、有収率の向上を図りました。	

下水道室

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
流域関連公共下水道事業	公共下水道を着実に整備する。（平成22年度計画人口20,880人）	本年度末供用区域拡大に向け、整備を行っています。	3 -
普及啓発事業	公共下水道を着実に整備する。（平成22年度接続率42.4%）	未接続世帯（63戸）へ文書による普及促進を行いました。	3 -
	農業集落排水施設を着実に整備する。（平成22年度累積戸数1,911戸）	推進協議会の会議（5回）で啓発しました。	3 -
	公共用水域の水質保全に関する啓発活動を実施する。台所等での排出抑制対策を、広報、ホームページ、パンフレット、地区集会等で周知する。	工事説明会等で14回啓発、広報に5回掲載しました。	3 -
農業集落排水整備事業	農業集落排水施設を着実に整備する。（平成20年度市瀬、坂下地区、平成21年度南部地区）	坂下地区・市瀬地区で本年度末供用開始向け、整備を行いました。南部地区で平成20年度末供用開始に向け、整備を行っています。	3 -
	処理施設の屋根など上屋を周辺環境と調和させる。	坂下地区、市瀬地区の施設で実施しました。（整備完了）	3 -
	工事におけるリサイクル製品の使用を促進する。	3品目のリサイクル資材を使用しています。	4 -

【企画政策部】

行政改革室

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
ISO14001 環境マネジメント システム推進事業	市の率先行動及び環境マネジメントシステムを普及啓発する。	ホームページでISO14001、エコアクション21等を紹介しています。	1 -
	ホームページによる情報提供、EMS導入相談、率先事例の紹介などを行う。	ホームページでISO14001、エコアクション21等を紹介しています。	3 - 4 -
	亀山市の環境、広報、ホームページ等を利用して紹介する。	今年度の実績はありません。	4 -
地球温暖化防止実行計画	地域推進計画に合わせて実行計画を見直す。	5月、9月に地球温暖化防止対策推進委員会を開催、7月に地球温暖化防止対策地域推進計画の担当者打合せ、7月～8月に排出量の算定を行いました。	1 -

-06-

情報計画統計室

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
行政情報化推進事業 地図情報システム整備 調査研究	地理情報システム（GIS）を導入する。	18年度実施した空中写真を元にデジタル地図の作成を継続中で、空中写真において木陰など写真に写らない箇所について、9月から11月にかけて現地調査を行っています。庁内、関係各室に対して情報化計画のヒアリングを行いました。	3 - 4 -

企画経営室

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
放置自転車対策	亀山駅、下庄駅の放置自転車の対策を総括的に行う。	亀山駅と下庄駅の自転車の駐輪状況を確認し、実態把握に努めました。 本年度は、地元関係自治会からの放置自転車の苦情や協議の依頼はありませんでした。	3 - 3 -
新エネルギー関係	新エネルギービジョンを策定する。	地球温暖化防止対策地域推進計画の中で新エネルギービジョンを策定するため、事業所アンケート、市民アンケートを実施し、20年度策定に向けて進めています。	4 -
	家庭用新エネルギー普及支援事業費補助金によって普及を図る。	家庭用太陽光発電システム24基、エコキュート17基、エコウィル1基に補助金を交付し、80.1KWの新エネルギーが導入されました。	4 -

【危機管理室】

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
防災備蓄品整備事業	防災備蓄品（機材含む）の購入にあたり、環境に配慮した物品を選定し、購入を行う	グリーン購入方針に基づく備蓄品購入（毛布2,100枚）を行いました。	1 -

【総務財政部】

財務室

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
公用車の管理	公用車（特殊業務使用車を除く。）のうち、軽自動車、小型貨物、小型及び普通乗用車について、30台を低公害車に買い替える。（新規購入含む。）	公用車10台を低公害車に買い替えました。	3 - 4 -

法制執務室

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
リサイクルトイレットペーパー事業	廃棄した文書をリサイクルトイレットペーパー化し、全課（医療センター事務局を除く）で使用する。	廃棄文書をトイレットペーパー化し、全室で使用しました。（トイレットペーパー購入済数：6,000巻）	1 -

契約調達室

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
物品購入（グリーン購入）	環境に配慮した物品の調達の推進	グリーン購入方針に基づき、対象物品の購入を推進しました。「GPN500万人グリーン購入一斉行動」キャンペーン（テーマ「買い物でレジ袋を断る」）に参加しました。	1 - 4 -

【市民部】

市民参画協働室

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
協働の指針の策定 市民参画推進事業	環境ボランティア登録制度を含めた協働の指針を策定する。	ボランティア登録については、すでに生涯学習人材バンクがあり、環境ボランティアを含む幅広い人材登録を呼びかけています。このため、ボランティア登録制度を新たに創ることは、市民の方から見て人材バンクとの違いがわかりにくく、より複雑になることが考えられるため、新たな登録制度を創ることなく、人材を発掘したときには、人材バンクへの登録を進めています。また、協働の指針は、協働の更なる推進を目的に策定するもので、協働のルールやしくみについて規定し、ボランティア登録制度とは内容を異にするものです。	1 -
市民参画協働事業推進 補助金交付	市民活動団体等へ補助金を交付する。（環境関係団体）	環境関係団体への補助金交付は、申請12件中0件です。	1 -
	市民活動団体等へ補助金を交付する。（里山管理）	農地の保全に関する団体への交付は、全12件中1件ありました。（鹿伏兎山脈自然薯の会）	2 -
市民活動支援事業	エコイベントマニュアルを市民ネット説明会参加団体に配布し、掲示板にて呼びかける。	6月に市民ネット説明会参加団体33団体（37名）にエコイベントマニュアルを配布しました。市民協働センターにマニュアルを設置すると共に、12月、3月に市民ネット掲示板にて呼びかけます。また、市民参画協働事業推進補助金交付団体（12団体）に対して配布しました。	1 -
	「亀山のいいところ探し隊」が行う亀山市のいいところマップ作成を支援する	亀山資源マップを平成20年度に作成するため、会議を月1回開催しています。また、現地調査を1回行いました。	2 -
市民活動広報事業	フリーマーケットや不用品交換会を行う。	市民協働センターホームページに「なんでも情報」コーナーを設定し、不要品交換情報を提供しました。	4 -

市民サービス室

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
みどりの少年隊活動業務	緑化の教育活動のサポート支援を行っていく。	総会において、事務局を鈴鹿森林組合内の林業研究会に移行しました。東海地区サマージャンボリーやみどりの少年隊三重県連盟交流会への参加支援など、緑化の教育活動のサポート支援を行いました。	1 -

地域づくり相談室

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
亀山交通安全対策事業	各種交通安全講習会において、経済速度の運行及び車両の適正管理の啓発を行う。	5月13日にシルバー、ルーキースクール、9月23日に高齢者、事業所競技大会で啓発を行いました。また亀山警察署において事業所等に講習・指導を行いました。	3 -
各種相談事業	自治会からの苦情相談等に応じて所有者に土地管理のお願い文章を送付する。	土地所有者に土地管理のお願い文書を送付しました。（処理件数18件）	3 -
環境衛生対策事業	家屋消毒機械貸出を実施する。	135自治会が実施しました。	3 -

【保健福祉部】

高齢・障害支援室

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
ユニバーサルデザイン（バリアフリー）の普及啓発事業	ユニバーサルデザイン（バリアフリー）の啓発・PRを行う。	三重大学（3回）、各小中学校（3回）にてユニバーサルデザインの講習を実施。ハートトゥユーキャンペーンに取組みました。（ステッカー3,000枚配布・広報にてPR等）	3-

健康推進室

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
畜犬登録・犬のふん害防止事業	広報に正しい犬の飼い方等についての記事を掲載し啓発を行う。また、「犬のふん害について」のビラを配布、飼い主に助言する。	狂犬病の4月集合注射時に「犬のふん害について」のビラの配布を行い、飼い主に助言しました。また、窓口で犬の注射済票交付時にも同様のビラ配布を行いました。また常時啓発用グッズをカウンターにおいて啓発を行いました。（約1,200枚）また、市広報へ啓発の記事を掲載した。	3-
ファミリークッキング（エコクッキング）	エコクッキングを実施し、ファミリークッキング参加者に周知を図る。	8月20日に教室を開催しました。参加者33名（大人11、子ども22名）	4-

各保育園

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
年長保育指導ほか	「保育園児への環境教育取り組み一覧表」を作成し、その項目に記載の取り組みを実施する。	年間を通じ、保護者にも啓蒙しながら継続し実施してきました。また保育の中では生活の見直しと自然との関わりという2面から見つめ、生活の見直しでは環境への意識付け・物を大切に・リサイクル、自然との関わりでは、地域の自然と出会う・飼育栽培・自然物と遊ぶという両面から考えた環境に配慮した保育実践をしてきました。	1-

【教育委員会】

学校教育室

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
学校行事の把握	小学校3年、4年の総合学習の一環で総合環境センターを見学する。	小学校9校が見学しました。	1 -
学校環境ISO推進事業	全校で学校環境デーに関する学習、啓発・奉仕等体験活動を実施する。	全校で学校環境デーにあわせて環境活動を実施しました。	1 -

まちなみ文化財室

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
町並み保存一般事業	町並み保存関連住民団体へ補助金等の活動支援を行う。	日常的・継続的に行っています。補助金等交付が2団体、活動支援が2団体です。	3 -

教育総務室

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
小学校施設維持管理事業	廃食油をリサイクルし、燃料化する。	廃食油回収業者においてリサイクルを行っています。（平成20年3月31日現在実績200㍓×18.9本）	4 -

生涯学習室

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
青少年健全育成事業 （子ども検地）	子どもたちに「平成子ども亀山検地」で亀山の環境の現状や変化も体感してもらおう。	「わたし達の東海道～in Kameyama～」と題し、11月10日（土）11日（日）、亀山城を中心に野村町から東町にかけ検地を行い、宿泊は関ロッジを活用し、検地結果を模造紙にまとめ、発表も行いました。小学生26名、大人7名の参加がありました。	1 -
中央公民館活動推進事業	中央公民館による公民館講座に、環境をテーマとして講座メニューを開設し、開講する。	中央公民館講座（出前講座を含む）で「身近な環境の話」「地球温暖化」「里山へくり出そう」などのテーマで12回開催しました。	1 -
生涯学習推進事業	生涯学習人材バンクを整備し、環境部門における講座等で活用する。	中央公民館事業で環境に関する講座を12回開設予定しており、本年度は企業と行政職員を活用しています。	1 -

図書館

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
図書選定	年間購入書籍の枠内で環境関係書籍を購入数を増やす。	年間購入書籍の枠内で環境関係書籍を継続購入しています。（狭義の環境関連冊数13冊、広義の自然科学分野28冊）4月～9月半期/（狭義の環境関連冊数6冊、広義の自然科学分野7冊）10月～3月	1 -

歴史博物館

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
市史編さん事業	平成22年までに編集専門部会（自然分野）で自然環境に関する部分の市史を編さんする。	自然部会全体会議を実施し、今年度秋が本調査の最終年であり秋以降執筆と補足調査を行なうことを確認しました。調査成果として地質分野において鈴鹿川化石群発掘調査を行ない、調査報告会で展示と報告を行いました。代表者会議を2回開催し、書籍版の先行作成をデジタル版に変更することとしました。	2 -

各幼稚園

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
年長保育指導ほか	「幼稚園児への環境教育取り組み一覧表」を作成し、その項目に記載の取り組みを実施する。	年間を通じて、園児の環境教育を33の教育項目に沿って継続して実施しました。また、保護者に対しては、園児が取り組んでいる様子を伝えたり、家庭での環境への取り組みをお願いしたりして啓発に心がけました。	1 -

【消防本部】

亀山消防署

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
防火診断、枯草等の調査及び防火指導に関すること	一般家庭の防火診断を実施し、火災予防に対する啓発、指導を行う。	秋季火災予防運動に合わせて実施する防火診断の実施予定地区（南野町1丁目、2丁目、3丁目、本丸町で22日から25日にかけて教育訓練を実施しました。11月16日、17日に、南野町1丁目、2丁目、3丁目、本丸町の193世帯中94世帯で防火診断を実施しました。春季火災予防運動に併せて実施する防火診断の実施予定地区（東丸町・中屋敷町・江ヶ室町西・江ヶ室町東で2月27日迄に診断者に教育訓練を実施予定です。	4 -

関消防署

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
防火診断、枯草等の調査及び防火指導に関すること	一般家庭の防火診断を実施し、火災予防に対する啓発、指導を行う。	秋季火災予防運動にあわせて実施する防火診断の実施予定地区（関ヶ丘）の自治会長と打合せを行い、10月19日から30日にかけて該当者に教育訓練を実施しました。11月9日、関ヶ丘141世帯中58世帯で防火診断を実施しました。春季火災予防運動にあわせて実施する防火診断の実施予定地区（中町1～6・南裏）の自治会長と打合せを行い、2月27日迄に署員に教育訓練を実施予定です。	4 -

予防室

事業名	実施事項（目標）	平成19年度実績	関連施策
危険物の規制事務（査察、広報）	危険物災害、事故防止に関する広報を行う。設置後30年を経過した危険物施設の査察を平成19年度末までに42施設完了する。	本年度の検査対象の危険物施設は、14施設あり、6月の危険物安全週間に7施設実施済みで、本年度中に設置後30年を経過した危険物施設の立入検査を完了します。	4 -